

平成25年使用 交通安全年間スローガン



■一般部門 内閣総理大臣賞(最優秀作)

【運転者(同乗者を含む)に対するもの】

スマホ手に 車や自転車 事故のもと【若林 馨太 (富山県富山市)】

【歩行者・自転車利用者に対するもの】

お年寄り 孫のお手本 いい横断【武藤 正實 (島根県松江市)】

■こども部門 内閣総理大臣賞(最優秀作)

ヘルメット ぼくのだいじな おともだち【シャムウェイ旺園 (静岡県浜松市)】



平成24年中 交通死亡事故発生状況



平成24年の死者数は、平成23年と同数の95人で2年連続して100人を下回りました。交通死亡事故の特徴としては、高齢者の死者が48人と全体の半数を超えたほか、シートベルトの非着用者が17人で四輪乗車中(34人)の半数を占めました。このうち8人がシートベルトを着用していたら命が助かったと推測されます。なお、10月、11月、12月の3か月で42人と、全死者の44.2%を占めるとともに、前年の同期間中と比べ+12人と多発しました。

区分	年別	平成24年	平成23年	増減数
死亡事故件数		93件	89件	+4件
死者数		95人	95人	±0人

交通安全協会は、交通事故をなくすため、幅広い活動を行っています。

交通安全協会の活動は、皆さんからご協力いただいた会費で支えられています。

交通安全協会の活動にご協力をお願いします。

3年会費...1,500円 5年会費...2,500円
※途中入会の方は、免許の有効年の残り年数1年当たり500円となります。

交通安全協会は一件でも交通事故をなくし、一人でも多くの方の命を守るために活動しています。お住まいの地域で悲惨な交通事故をなくすために、当協会の活動にぜひご支援・ご協力をお願いします。



会員の皆様へ協賛店サービス

県内外数百店舗のご協力により「会員の店」での優待(料金の割引等)がご利用できます。なお、「会員の店」(協賛店)情報は携帯サイトアドレス及びQRコードからも検索できます。

【携帯サイトアドレス】
<http://www.mie-ankyo-mise.com/mobile/>

三重県交通安全協会では、「協賛店」を募集しています。各地区交通安全協会へお問い合わせください。



対応携帯機種であれば、ここからもアクセスできます。



【QRコード】

この広報紙は、(一社)日本自動車販売協会連合会三重県支部・三重県軽自動車協会のご協力により、当協会が作成・発行しています。



(財)全日本交通安全協会作成による「交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマーク」です。

(財)三重県交通安全協会

交通安全みえ

2013 / 新年号 No.180

発行所
(財)三重県交通安全協会
三重県交通安全活動推進センター
(三重県公安委員会指定)

〒514-0004
津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F
TEL 059-228-9636
URL <http://www.mie-ankyo.com/>

新年のごあいさつ

(財)三重県交通安全協会 会長 余野部 克治



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、交通安全活動に深いご理解をいただき、私ども交通安全協会の運営に格別のご指導、ご支援を賜っておりますことに対しまして、厚く御礼申し上げます。

また、役員の皆様には平素から地域に密着した交通安全活動に並々ならぬご尽力を賜っておりますことに心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

さて、昨年交通事故情勢であります。全国的に交通死者数が減少する中で、三重県におきましては、人身事故件数及び負傷者数とも前年に比べ減少いたしました。

また、交通事故死者数にありましては、県・警察当局をはじめとする関係機関と私ども交通安全協会など多くの団体等が連携して交通事故抑止のための交通事故防止諸対策を推進した結果、一昨年と同数の95人で2年連続で100人を下回りました。

これは、県民の皆様一人おひとりが交通事故防止に更なる関心をお持ちいただいたことに加え、関係者の皆様方の多大のご尽力によるものであり改めてそのご労苦に心から感謝申し上げます。

しかしながら、交通死亡事故の詳細を見ますと、依然として

- 65歳以上の高齢者の方の死者数が全体の半数以上を占めていること
 - 四輪乗車中の死者のうちシートベルト非着用が半数を占めていること
 - 飲酒運転による事故が後を絶たないこと
- など、まだまだ厳しいものがあります。

このような情勢の中、交通安全協会に課せられた使命は重大で、関係機関・団体と連携した活動を一層推

し進めるとともに、とりわけ喫緊の課題である高齢者対策として、高齢者の方々の安全意識向上を図るための各種講習会の開催や高齢者宅訪問、反射材の普及促進をはじめ、街頭啓発、各種イベントなど地域の実態に即した活動を重点的に展開するほか、飲酒運転の根絶を図るための「ハンドルキーパー運動」のより一層の周知浸透に努めることが重要であると考えております。

このほか、幼児・児童に対する交通安全教育の強化や自転車安全利用に関する広報啓発活動など、いわゆる交通弱者の事故防止に重点をおいた取り組みの強化も継続して推進していく必要があります。

交通事故を防止するためには、一人ひとりが交通事故を自らの問題としてとらえ、「自分の命は自分で守る」という安全意識の保持とその一層の高揚が求められるところでもあります。

このため交通安全協会が、民間における交通安全のリーダーとして、その牽引役となり県民の皆様一人おひとりが交通安全の主役であること、交通ルールの遵守と交通マナーの実践が交通事故撲滅の基本であることを息長く繰り返し広報するなどして、交通安全思想の更なる普及、浸透に努力して参ることとしております。

当協会が推進する交通安全諸活動は、県民の皆様により一層ご理解いただける身近な活動であり、地域の安全・安心の確保に繋がるものと信じ、一件でも悲惨な交通事故をなくすため、更に研さんに努め、活動の質の向上を図って参りたいと考えております。

道路交通を取り巻く状況や高齢化社会の進展などを考慮しますと、交通事故のない社会の実現は容易ではありませんが決して不可能なことではありません。

その目標達成を目指し日々努力して参る所存でありますので、本年も皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、2013年が皆様にとりまして幸多い年でありませうよう、心からご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成25年 年間重点目標等

◆年間スローガン

ゆずりあう 心が三重

道が好き 心がけ

◆年間重点目標

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 子どもの交通事故防止
- 3 自転車の安全利用の推進
- 4 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 5 飲酒運転の根絶
- 6 薄暮時の早めのライト点灯の推進
- 7 反射材の普及
- 8 若年運転者の交通事故防止
- 9 違法迷惑駐車等の追放

◆四季の交通安全運動

- 【春】4月6日(土)～4月15日(月)
- 【夏】7月11日(木)～7月20日(土)
- 【秋】9月21日(土)～9月30日(月)
- 【年末】12月11日(水)～12月20日(金)
- 【冬】12月21日(土)～12月31日(火)

◆交通安全強化日

- 【交通事故ゼロを目指す日】全国交通安全運動期間中に実施予定
- 【交通安全の日】毎月11日
- 【高齢者の交通安全の日】毎月21日(土)
- 【自転車の交通安全強化日】毎月第一月曜日(土)

交通安全協会の活動は、皆様からのご支援・ご協力により、支えられています。

新年のごあいさつ



三重県警察本部 交通部長 別府 清雄

新年、明けましておめでとうございます。三重県交通安全協会並びに会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

旧年中、皆様には、四季の交通安全運動における広報啓発活動をはじめ、「ハンドルキーパー運動」の推進など年間を通じて交通安全意識高揚のための幅広いキャンペーン活動等を展開していただき、本県の交通事故抑止に多大な御尽力をいただきましたことを、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の交通情勢を振り返ってみますと、全国的に交通死亡事故が減少する中で、本県におきましては、人身事故が減少し、とりわけ交通事故死者数につきましては、一昨年と同数の95人でありました。

これも貴協会の皆様の長年に亘る諸活動が結実したものと心より感謝申し上げます。

しかしながら、未だに多くの尊い人命が交通事故で失われたことは事実であり、憂慮できない状況です。

- 死亡事故の特徴をみますと依然として、
- 65歳以上の高齢者の方の交通死者数が全体の半数以上を占めていること
- 四輪乗車中の死者のうち約半数がシートベルト非着用であること
- 飲酒運転による事故が後を絶たないこと

などが挙げられます。三重県警察では、このような交通事故実態を踏まえ、

- 高齢者の交通事故防止対策の推進
- 全席でのシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 交通事故に直結する飲酒運転、最高速度違反等悪質・危険違反の取締り強化

などに重点を置いた交通事故防止対策に取り組み交通死亡事故に繋がる人身事故そのものの減少に努めてまいります。

こうした諸対策の推進は警察だけでなし得るものではなく、貴協会をはじめとする関係機関・団体の皆様の御協力をいただきながら、県民の皆様と一体となって「安全で安心な交通社会」の実現をめざしてまいりますと考えております。

貴協会の皆様には、地域における「交通安全活動のリーダー」として、地域の実情に応じた交通安全活動に一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御多幸を心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



平成24年度 三重県交通安全県民大会 開催



◆三重県交通安全功労表彰
 平成24年12月13日(木)、三重県総合文化センターにおいて、「平成24年度三重県交通安全県民大会」が開催され、「交通安全功労者」、「第9回交通安全俳句・川柳作品コンクール」の各受賞者が栄えある表彰を受けられました。

表彰式に先立って、四日市南地区交通安全協会女性部によるピカッ・キッパリ安全安心踊りが披露されたほか、三重県警察音楽隊のコンサートなどが行われ会場を盛り上げました。

受賞された皆様は次のとおりです。(敬称略)

◆第九回 交通安全俳句・川柳コンクール 最優秀賞 (敬称略)

【高齢者の部】
 ・会釈して 渡る横断 夏帽子(渡辺 静子)

【一般の部】
 ・園児らに 交通指導 風光る(瀬川 友子)

【学生の部】
 ・相手より 自分の心に クラクション(弓矢 樹)

川柳
 ・三角四角はわかるけど 死角がわからん ドライバー(寺本 義武)

◆中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長表彰

- 交通安全功労者
 - ・上野 茂 以下14名
- 優良運転者
 - ・久保井 美恵子 以下33名
- 交通安全活動功労団体
 - ・三岐通運株式会社粉粒体事業部
 - ・柳河精機株式会社亀山工場

◆全日本交通安全協会会長 交通安全功労者「緑十字銅章」

- 安藤 佑子 以下57名
- 優良運転者
 - ・野崎 芳郎 以下111名

◆交通安全メッセ表彰

- ・林 優妃 親子 (伊勢市ゆたか幼稚園)
- ・中野 愛香 親子 (伊勢市立中島小学校)
- ・高井 純菜 親子 (孤野町立朝上小学校)

受賞者の皆様おめでとうございます。今後も一層のご活躍をお祈りいたします。

北から南から ~各地区の活動をご紹介~

昨年中は、各地区の皆様には精力的に交通事故防止活動を展開していただき、ありがとうございました。本年も、悲惨な交通事故をなくすため、ご協力をお願いいたします。



わたしはシンボลมスコット“ストッピー”です。

愛名 高齢者事故防止キャンペーン

いなべ 手作りのボードやのぼり旗を使用している啓発活動

四日市南 交通安全運動期間中の啓発活動

四日市南 チャイルドシート着用推進モデル幼稚園指定式

四日市南 サンタクロースに扮して交通安全クリスマスキャンペーン

大宮 保育園児に対する交通安全教育

伊勢 下校生徒に対する自転車安全利用の啓発

鳥羽 カーブミラーの清掃

尾鷲 チャイルドシート着用推進モデル幼稚園指定式

熊野 飲酒運転根絶キャンペーン

紀伊 夜間の反射材の着用啓発活動

伊賀 女性部会がアンパンマンや忍者の服装で交通事故防止啓発

名張 ハンドルキーパー推進運動推進事業所指定式

鈴鹿 自転車利用者に対する安全利用の啓発

津 幼稚園児と共にミルミルワエーブ

津南 交通安全パイロット校の指定式

松阪 ゴーグルライトによる反射材の効果体験